

平成29年度予算見積調書

課室名: 税務課
 担当名: 納税・管理担当
 内線: 7606

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B33	納税機会拡大化事業費		一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	税務システム維持管理費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地方税法第20条の6 他		挑戦項目			
1 事業の概要					5 事業説明			
新たな滞納の発生を抑制するために、納税機会を拡大し納期内納付を推進する必要がある。そこで、クレジットカードによる納税やエルタックスを利用した電子納税など、納税機会の拡大・多様化を図る。 (1) クレジット納税運用事業費 2千円 (2) 電子納税 [エルタックス利用] 運用事業費 15,810千円					(1) 事業内容 ア クレジット納税運用事業費 運営費 2千円 イ 電子納税 [エルタックス利用] 運用事業費 電子機器賃借料及び保守費等 15,810千円 (2) 事業計画 ア クレジット納税運用事業費 自動車税について、インターネットのホームページからクレジットカード情報を入力して納税を行う。 イ 電子納税 [エルタックス利用] 運用事業費 法人二税について、エルタックスを利用してインターネットのホームページからペイジー納税を行う。 (3) 事業効果 納税機会の拡大・多様化を図ることで、納税者の利便性が向上する。また、利便性が向上することで納期内の納付が増え、滞納処分に係る経費の縮小が期待できる。 (4) その他 クレジット納税は東京都など30都道府県、電子納税は12都府県で導入済みである。			
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税 (単位費用) (区分) 総務費 (款) 徴税費 (細目) 徴税費 (細節) 一般経費 (積算内容) 電算処理								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1名=9,500千円								
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	15,812						15,812	0
前年額	15,812						15,812	